

「森林認証に関する3か国(日・中・韓)ワークショップ」に参加

2016年6月21日に、韓国・ソウルで行われた「森林認証に関する3か国(日・中・韓)ワークショップ」に、SGEC・高原繁シニアオフィサーが参加した。ワークショップには、韓国の政府関係者、森林関係団体、民間企業、研究者やマスコミなど約50名が参加した。

韓国からは山林庁の担当官が同国における持続的森林管理と認証について、韓国林業振興院(韓国におけるPEFC国別認証管理団体)から、韓国における森林認証制度の制定に向けた活動状況について、中国からは中国森林認証管理委員会委員長及び担当官から、中国の森林認証制度の概要、とりわけ特用林産物の認証状況について発表があった。日本からは、SGECやPEFCアジアプロモーションによる森林認証普及の取組みや、東京オリンピックに向けた動きを紹介した。

質疑では、認証に対する期待、中国や日本の取組みに対する関心が示された。また、キノコや薬草など、特用林産物についての認証取得についての質問が多く出された。

中国森林認証管理委員会(CFCC)は2015年にPEFCの相互承認を受けているほか、韓国は2016年6月に正式なPEFCメンバーとなり、現在、PEFCに準拠した認証制度策定を進めている。今後、東アジアの3か国が協力しつつ森林認証を推進していくことが期待される。

